

## フロリダ大学留学体験記

法文学部言語文化学科 福田桃菜

フロリダに来てから 5 ヶ月が経ち、こちらの生活が当たり前になっていることを改めて実感し、その事実には驚いています。今回のレポートでは、私の今学期の様子について話していきたいと思います。

今学期は、友人と大学のスポーツゲーム観戦に積極的に参加しています。2 年前の短期フロリダプログラムに参加した際は、バスケットボール観戦をし、チケットは有料でしたが、フロリダ大学の学生はチケットを無料で取ることができます。また、そのスチューデントチケットは、早く並べば選手に近い席で観ることができます。さらに、先着 500 名、先着 1000 名で無料のグッズをもらえることがよくあり、インスタグラムで告知をよくチェックしていました。現在の私のコレクションは、T シャツ 3 枚、キャップ 2 つ、ウエストポーチ 1 つです。今学期観に行ったゲームは、男子バスケット、女子バスケット、体操で、私のお気に入り、男子バスケットです。フロリダ大学の男子バスケットは昨年ナショナルリーグで優勝し、全米 1 位でした。今年も非常に強く、また試合の流れが早く、何よりかっこいいので見応えがあります。

秋学期は、私の友人はほとんどアメリカ人でしたが、今学期に入ってから

は韓国や台湾、ハンガリーなど他の国から来た留学生とも仲良くしています。また、現地学生でアジアにルーツのある友人も増えました。アジア人同士は食の好みが比較的合うので、和食を振る舞ったり、互いの国の料理を作ってきてNetflixを観ながら交換したりするのが楽しいです。また、最近では体がアジアの料理の味を求めている、よく友人とアジアンレストランやタピオカ屋さんに行きます。タイ料理に関しては、今学期に入ってから同じタイ料理屋さんに4回も行ったので、そろそろ顔を覚えられるかもしれません。アメリカ人の友人とは、よくアニメの話をしたり、一緒にアニメを観たりします。日本の文化を好きでいてくれることは、日本人として嬉しいですし、自分の文化が誇らしいです。アニメを通して、日本の生活や文化を自然と学び、興味を持っていてくれるのを感じます。

また、今学期に入ってから、よく汗をかいて体を動かしていて、ストレス発散も自然にできています。私の住んでいるアパートには付属のジムがあり、週に2回は行っています。朝のジムは、人が少なく、朝から充実感を得られるので大体朝に行くことが多いです。また、私のルームメイトはワークアウトが好きで、「ワークアウトを教えてほしい」と伝えると、パーソナルジム並に丁寧に教えてもらい、モチベーションも上がっています。また、フロリダ大学では、レクスポーツの授業を無料で取ることができます。先月は、友人とサンライズヨガの

授業に参加しました。この機会が私にとって初めてのヨガで、普段体を伸ばしていないことを実感すると同時に、久しぶりに体を伸ばすことの気持ちよさを体感することができました。サンライズヨガということもあって、朝の7時から1時間の授業だったので、早起きして体を伸ばして朝を始めることにより、清々しい気分ですべて1日を過ごすことができました。また、別の友人とは、春休みが終わったら、全身のトレーニングの授業を取ろうと話しています。さらに、フロリダ大学内には、ボーリングやビリヤードができる施設があります。先月、その存在を教えてもらい、アメリカで初めてボーリングを体験しました。大学内にこのような施設があるのは、近くて安いので便利ですし、久しぶりのボーリングは楽しく、ストレスも発散できました。残り2ヶ月を切り、ここでの生活も残り少ないことを再認識し、後悔なく全力でこの地でしかできない思い出をたくさん作ろうと気合いが入っています。







